

# かハートフルケアなかの

中野区介護サービス事業所連絡会 発行 会長 花堂 浩一

## 2025（令和7）年度区長賞授与式



11月6日（木）中野区役所1階「ナカノバ」において、中野区介護サービス事業所連絡会区長賞授与式が開催されました。

連絡会加入事業所において、サービスの提供、相談支援などに従事、尽力されてきた勤続10年・15年・20年以上計29名の方々を対象に、酒井直人中野区長より授賞者の皆様へ賞状が授与されました。

森喜壽郎様よりお祝いの詩吟をご披露いただき、大変華やかな雰囲気の中での授与式となりました。

**授賞者の皆さん、誠におめでとうございます！！**



# 介護の日イベント特集

中野区役所にて、11月6日（木）、7日（金）の両日、介護の日イベントを実施しました。初日426名、2日目338名、合計延べ764名の皆さんにご来場いただきました。ご協力いただいた皆さんに、心より感謝申し上げます。

ご利用者様の手による作品の数々  
今年はミーティングルームAだけでなく、ナカノのナカニワ（パーゴラエリア）にて作品の展示を行いました。



ケアマネジャーや看護師による相談コーナーの開設、新機軸としてスタンプラリーも実施しました。

シェアノマでは福祉用具の展示、ナカノバでは外国人介護職員の紹介や訪問入浴のデモ、「かいご～ず」による介護漫才、高齢者疑似体験などを開催しました。

そして締めくくりはケアマネ音頭を参加者全員で踊り終了となりました！



ミーティングルームBでは、健康ゲーム指導士によるゲームを使った介護予防を体験していただきました。皆さん大変楽しまれていたご様子でした！



## グループホーム部会

グループホーム部会は、中野区内のグループホームが会員として参加し、事業所間の連携強化と支援の質向上を目的として活動しています。定例会では、各事業所が日々の現場で得た経験や成功事例を共有し、積極的な情報交換と意見交流を行うことで、入居者一人ひとりに対してより適切で質の高い支援を実現するための知見を深めています。



また、会員事業所の入居者と職員が集い、日頃の活動を紹介し合う交流会「グループホームのつどい」の開催や、中野区グループホームガイドブックの作成、介護職員を対象とした研修会・勉強会の実施など、多様な取り組みを通じて地域全体の支援体制の強化にも努めています。これらの活動により、事業所同士が協力しながら専門性の向上を図る環境づくりを進めています。

グループホームが「地域密着型サービス」として重要な役割を担う現在、各事業所は認知症の方々を地域で支える専門職としての使命を果たすべく、引き続き意見交換を活発に行い、サービスの質のさらなる向上を目指してまいります。



## 訪問看護部会

訪問看護部会は現在、39のステーションが加入しています。  
奇数月に部会を開催しています。

令和7年度の活動として、9月12日に看護師向けの【看護師×作業療法士が語る！精神疾患の自分らしく暮らすためのサポート術】の勉強会を行いました。令和8年2月には多職種向けの研修会を開催予定です。



また、11月9日、11月16日に開催された中野区総合防災訓練にも参加しています。定期的な部会の際には余った時間でグループワークを行い、意見交換や新しい知識の共有をし、部会全体の看護の質の向上に取り組んでいます。

今後も訪問看護部会は一丸となって、地域に住む方々の健康の保持・増進に努めて参ります。



## 介護サービス事業所連絡会主催研修について



10月27日（月）中野区産業振興センターにて、中野区サービス事業所連絡会開催の研修会が行われました。株式会社アカリエIT事業部の若橋綾先生を講師に迎え、今後業務の効率化と業務負担を図る上での生成AI活用（入門編）をご講義いただきました。

私自身生成AIにあまり馴染みがないと感じていましたが、思ったより身近に生成AIはいくつもあり、勝手に苦手意識になっていたことに気づきました。また、実際の活用方法や注意点も分かりやすく実際の介護事業所の目線で教えていただきましたので、とても身になる研修だったと感じております。今度は応用編もお願いしたいと思います。楽しみにしていてください！

（取材：竹田）



## 中野区との意見交換会

10月21日（火）、中野区との意見交換会が中野区役所6階会議室にて開催されました。本意見交換会は、区内の介護現場で生じている課題の共有、区との連携強化および信頼関係の構築を目的としています。

区からは介護保険課、地域包括ケア推進課、生活援護課、防災危機管理課から計9名、事業所連絡会からは会長、副会長、各部会長、運営委員が計16名出席しました。

①介護保険課落合課長と事業所連絡会花堂会長から開会の挨拶をいただいた後、②昨年度の意見交換会の振り返り、③事前に提出した要望に対する区からの回答について意見交換を行い、④区の職員を交えた4つのグループに分かれ「中野区で働きたいと思えるような政策」について意見を出し合いました。



④のグループワークでは、「介護の魅力パンフレットを区内の中学生に配布する」、「中野区で働いている人が働き続けたいと思える支援」、「区役所で開催する介護の日イベントの集客方法」など様々な意見が飛び交いました。

区との意見交換会は、この地域の高齢者福祉の向上に向けて、行政と現場が一体となって取り組むための重要な場です。今後も継続的な対話と協力により、より良い信頼関係の構築を目指していきます。

（取材：松永）



編集委員：白岩 裕子・岩根 誠・小畠 理恵子・佐藤 英郎・関本 貞治・奈良 亞香希・野澤 光太郎・松永 謙一・毛利 裕香（広報チーム）

「ハートフルケアなかの」は、**中野区介護サービス事業所連絡会ホームページ**からダウンロードできます。職員、利用者様にも配布してご活用ください。

(<http://www.nakano-kaigo.org/>)

事務局：中野区社会福祉協議会 経営管理課内 担当 柴田・佐藤

〒164-0001 中野区中野5-68-7 スマイルなかの4階（日・祝・第3月休）

電話：5380-0751 FAX：5380-0750